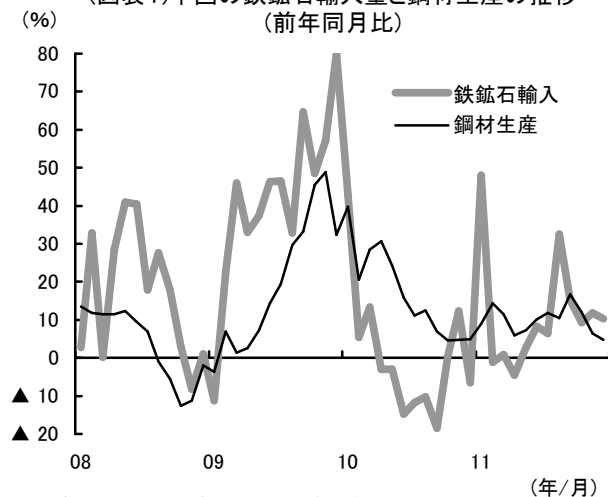


## 中国の鉄鉱石輸入に増勢鈍化の兆し ～住宅建設の減少が主因～

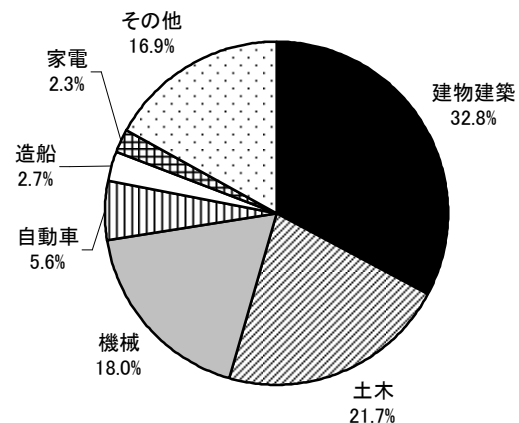
- (1) 中国の鉄鉱石需要は国際市況にも大きな影響。もともと、中国の鉄鉱石輸入量は、鉄鋼業の生産調整を受けて、足元で減速の兆し(図表1)。
- (2) 鉄鋼業の生産調整は、住宅建設が減少に転じたことが主因。中国の建物建築の鋼材消費量は全体の3割に達し、その大半は住宅用(図表2、3)。そのため、住宅建設が鉄鉱石輸入に与える影響は大。実際、新設住宅着工床面積と鉄鉱石輸入量には緩やかな正の相関関係(図表4)。住宅着工が高金利による資金制約や沿海部都市における過剰供給の反動などを背景に、2011年8月をピークに減少に転じたことが、鉄鉱石輸入量にマイナス作用。
- (3) 12月の住宅着工床面積が前年同月比▲24.8%となるなど、住宅建設の落ち込みはまだ歯止めがかからず。当面を展望しても、利下げの可能性が低いうえ、過剰ストックの早期解消も期待薄のため、住宅着工の前年割れが続く見通し。内陸部のインフラ投資向けや機械設備投資向けの鉄鋼需要は底堅さが見込まれるものの、住宅市場の調整が鋼材生産の押し下げ要因として働く公算大。当面、鉄鉱石輸入量の減速傾向が強まる見通し。

(図表1)中国の鉄鉱石輸入量と鋼材生産の推移  
(前年同月比)



(資料)中国国家统计局、中国海関総署

(図表2)中国の需要部門別鋼材消費量  
(2008年)



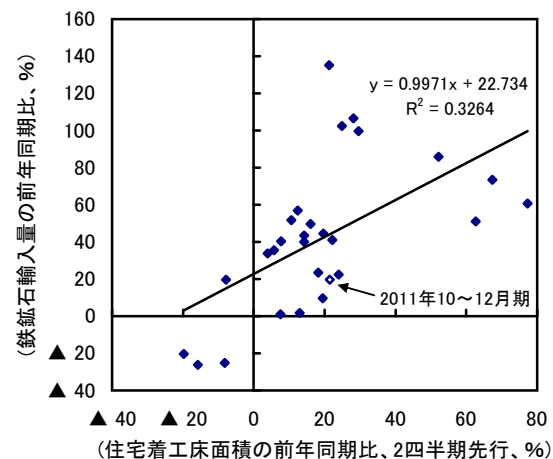
(資料)日本鉄鋼連盟(原典:中国鋼鉄工業協会)

(図表3)建物建築の竣工面積(2011年1～9月)

建築工事分類	竣工面積 (万㎡)	シェア (%)
建築計	153,270	100.0
住宅	93,285	60.9
工場・倉庫	28,778	18.8
事務所	10,630	6.9
教育施設	5,373	3.5
卸売・小売施設	2,663	1.7
宿泊・飲食施設	2,090	1.4
文化・スポーツ・娯楽施設	1,734	1.1
医療施設	1,614	1.1
個人向けサービス施設	1,341	0.9
科学研究施設	421	0.3
その他	5,342	3.5

(資料)中国国家统计局

(図表4)住宅着工床面積と鉄鉱石輸入量の関係



(資料)中国国家统计局、中国海関総署をもとに作成  
(注)2005年1～3月期から2011年10～12月期のデータ。